

現場実証概要(令和6年現場実証結果)

技術名	昼夜問わず数km先を鮮明なカラー映像で確認可能な 超高感度カメラ「MS-500」及び「映像鮮明化ソフトウェア」											
技術概要	本技術は、新技術SPADセンサー搭載の超高感度カメラ及び映像鮮明化ソフトウェアを利用し、夜間の監視を行うことで、従来巡視員が現場にて直接目視で行っていた作業を遠隔で行うことにより、作業員数の削減や効率化を図ることができる技術である。 ■ 超高感度カメラ「MS-500」 特長 - 革新的な超高感度SPADセンサー搭載 - 高い光学性能であるキャノン放送用ズームレンズに対応するレンズマウント採用 ■ 映像鮮明化ソフトウェア特長 - AI（ディープラーニング）に基づくノイズリダクションに関する知見及びキャノン製超高感度センサーの特性情報を活かしたノイズ除去  超高感度カメラ「MS-500」 SPADセンサー											
実証結果	浮間地区荒川防災ステーションの屋上に、超高感度カメラ「MS-500」及び「映像鮮明化ソフトウェア」を設置し、3月6日19時30分（日没17時40分）において河川の対岸（610m先）や三領水門（1.3km先）を撮影した。 既設の浮間地区荒川防災ステーション横に設置してあるカメラ映像と比較し、夜間の河川や水門、対岸の状況（自転車の通行等）を鮮明なカラー映像で確認することができた。 今後、夜間の監視で活用頂けるようにハウジング、雲台、制御含めたシステムを検討する。											
現場実証状況	設置機材 	水門撮影画像  MS-500+鮮明化  既設カメラ		対岸撮影画像  MS-500+鮮明化  既設カメラ								
問合せ先	<table><tr><td>団体名</td><td>キャノンマーケティングジャパン株式会社</td><td>担当者</td><td>NVS企画第一課 超高感度カメラ担当</td></tr><tr><td>URL</td><td colspan="3">https://forum1.canon.jp/public/application/add/1101</td></tr></table>				団体名	キャノンマーケティングジャパン株式会社	担当者	NVS企画第一課 超高感度カメラ担当	URL	https://forum1.canon.jp/public/application/add/1101		
団体名	キャノンマーケティングジャパン株式会社	担当者	NVS企画第一課 超高感度カメラ担当									
URL	https://forum1.canon.jp/public/application/add/1101											